

『助けられる人』よりも『助ける人』に



防災訓練

を行います

市は、2年に一度実施している『登別市総合防災訓練』を7月20日(土)に行います。

今回は、北海道胆振東部地震などの過去の災害を教訓に、『あらゆる世代が参加・体験し、学ぶ防災』をテーマとして、鷺別地区を会場に実施します。

会場では、防災機関が実施する災害対策の実動訓練を見学できるほか、子どもから大人まで、楽しみながら防災を体験し、学ぶことができるブースを多数用意しています。

災害が起きる前の『備え』を学ぶことができる大切な機会となりますので、地域や年齢を問わず多くの方の参加をお待ちしています。



日時

7月20日(土) 8時30分~12時30分 (※小雨決行)

会場

鷺別小学校

※全ての訓練を観覧できます。

第1部 自助・共助・公助で救える命

(鷺別地区の皆さんの参加をお願いします)

8時30分~

- 津波避難訓練 (鷺別地区)
 - 災害対策本部訓練 (鷺別小学校グラウンド)
 - 避難所開設訓練 (鷺別小学校体育館)
- ※11時30分まで

第2部 公助の備えを知る

(多くの市民の皆さんの参加をお願いします)

10時~

- 開会式 (鷺別小学校グラウンド)
- 実動訓練 (ドローン情報収集訓練、孤立避難者救助訓練、配水管復旧訓練など)

第3部 災害の経験から自助・共助を育み、日々備える

11時~

- 体験ブース (炊飯袋調理体験、新聞紙カレー皿作成体験、防災物品展示、津波発生装置による説明など)
- 鷺別小学校防災施設見学ツアー
- 炊き出しカレー試食会 (限定500食)

どなたでも自由に
参加・体験できます

問い合わせ

総務グループ (☎011-130)